

# 西蒲区自治協議会 第1回委員推薦会議 会議概要

(平成29年1月31日 ホームページ掲載)

## ◆会議概要

- 名称：西蒲区自治協議会 平成28年度 第1回委員推薦会議
- 日時：平成28年12月6日（火）午後2時00分～午後4時35分
- 場所：西蒲区役所 3階 302会議室
- 出席委員：黒川委員、長井委員、竹内(み)委員、磯野委員、水野委員、永塚委員  
佐藤委員、里村委員、倉澤委員、竹内(良)委員  
以上10名（欠席：なし）
- 事務局：地域課長、地域課長補佐、地域課企画係長、地域課主査
- 傍聴者0名

## ◆会議内容

### 座長および座長代理の選任について

- ・座長は長井委員、座長代理は水野委員となりました。

### 次期区自治協議会委員の改選について

- ・事務局案のスケジュールにより委員推薦を行うこととなりました。

### 次期区自治協議会の委員構成について

- ・別紙のと通りの構成を12月の自治協議会に委員推薦会議（案）として提示することとなりました。

### <1号委員の人数に関する主な意見>

- ・前回の改選から各コミ協2人ずつ、1人は女性という体制としたばかり。ここで元に戻したらこの2年は何だったのか、自分は何のために出てきたのかと思う。少なくとももう一期同じ体制でやっていきたい。
- ・コミ協推薦の女性を増やしたことで自治協、特に部会での議論は活性化している。
- ・コミ協推薦で出てきている人も2号委員・3号委員の候補となるような様々な肩書き、経歴を持って来ている。1号委員の立場だけでなく、各自の経験・知識を自治協活動に活かすことは可能。専門的な知識を有する地域人材からこれまで以上に関わって欲しいという理由でコミ協枠を減らす意味はない。
- ・西蒲区は5町村が合併した地域であり、他の区とは状況が異なる。いつまでも旧町村の枠組みにとらわれるのもどうかと思うが、地域によって様々な特色がある。
- ・他の区では各コミ協から1人でも問題ないとのことだが、他の区の委員は弁が立つ人が多い。西蒲区の人とは違う。
- ・西蒲区の地域柄では、コミ協枠を1人ずつとした場合、間違いなく各コミ協とも会長など男性が出てくることになるため、女性委員が減ることになる。むしろ多様な意見を聞けなくなるのではないか。
- ・10月の自治協で幅広い分野の人材に関わってもらいたいとの説明を受け、了承

したが、1号委員18名のままでは新たに例示された全ての団体を入れることは出来ないのではないか。

- ・コミ協、地域の意見を大事にしてもらいたい。

#### 公募方法等について

- ・事務局案の公募要領で進めていくこととし、応募の際に提出する小論文のテーマは「私の考える西蒲区の課題と自治協議会委員として取り組みたいこと」として、12月の自治協議会に提示することになりました。

#### その他

なし